

# 職業倫理と社会保障制度

科目ナンバー 7B235  
専門基礎 必修 2単位

前川 和人

## 1. 授業の概要(ねらい)

社会保障制度や接骨院を開設する時の手続きの仕方、保険請求における注意事項等、健康保険の仕組みを正しく理解し、誤った施術(治療)や請求を行わないための授業です。柔道整復師としての自覚とモラルをもって施術(治療)に当たることを学んでもらいます。

## 2. 授業の到達目標

柔道整復師が柔道整復業を通じて、国民の信頼に応えていくためには、関係法令や通知等を厳守し、適正な業務遂行に努める必要があります。そのための基礎的知識を身につけることを目的とします。

## 3. 成績評価の方法および基準

確認テスト及びレポートで総合的に評価します。レポートは与えられた課題について講義資料、ノート、検索資料内容に自分の意見を述べて提出してもらいます。

## 4. 教科書・参考文献

教科書

川淵孝一・長尾淳彦・前田和彦 社会保障制度と柔道整復師の職業倫理 医歯薬出版株式会社

## 5. 準備学修の内容

柔道整復師になることの意義や、柔道整復業とは、いま一度授業を通して柔道整復師になろうとする自覚を強く持ってもらい、将来に夢を持って邁進するための授業です。実践的な授業ですので、接骨院見学実習の際に必要な確認(実感)できます。

## 6. その他履修上の注意事項

## 7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション:授業の進め方・授業の目的
- 【第2回】 社会保障制度
- 【第3回】 医療保険制度
- 【第4回】 療養費
- 【第5回】 柔道整復師の療養費
- 【第6回】 療養費の算定
- 【第7回】 施術録(カルテ)表面の記載・整備事項
- 【第8回】 施術録(カルテ)裏面の記載・整備事項
- 【第9回】 柔道整復施術療養費支給申請書(レセプト)の記載と請求方法
- 【第10回】 職業倫理
- 【第11回】 各種届出事項
- 【第12回】 ケース・スタディ
- 【第13回】 ケース・スタディ
- 【第14回】 まとめ・おさらい
- 【第15回】 確認テスト